

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義演習
科 目 名	救急・災害看護		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担 当 教 員	渡部 広明	他	実務経験とその関連資格	島根大学医学部附属病院 高度外傷センターに医師として勤務		
《授業科目における学習内容》						
救急看護では、救急医療体制において理解したうえで、救急患者の特徴と看護について学び、救急医療に必要な看護技術について実践を学ぶ。外傷看護では、外傷の診療体制を理解し外傷看護の実践を学ぶ。災害看護では、災害(大震災、風水害、列車事故、パンデミック等)発生時の医療体制を理解し、災害看護に関する基礎的知識・技術を理解し、災害全般における看護師の役割を学ぶ。災害という異常事態における患者、家族の特徴を理解し、生命維持・QOLの向上のために必要な看護について学ぶ。行政(国・県)、消防署との連携を理解し、国・地域における救急医療体制・災害医療体制の現状や問題点について考え、その中で看護師が果たす役割について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座、災害看護・国際看護 医学書院 系統看護学講座 救急看護学 別巻 外傷外科手術治療戦略(SSTT)コース公式テキストブック第2版						
《授業外における学習方法》						
指定した教科書や資料を事前に読んでおくこと、授業開始時または終了時に示す課題を実施すること						
《履修に当たっての留意点》						
日頃からメディア・新聞・雑誌などの情報に関心を持ち災害に対する情報を収集しておいてください。 事前にテキストや参考資料を読んで授業に臨むようにしてください						
授業の方法			内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	救急医療体制について説明することができる		教科書 配布資料	指定した教科書や資料を 読んでおく
		各コマにおける授業予定	1. 救急医療体制について			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	救急医療体制における看護について説明することができる		教科書 配布資料	指定した教科書や資料を 読んでおく
		各コマにおける授業予定	2. 救急医療体制における看護1			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	救急医療体制における看護について説明することができる		教科書 配布資料	指定した教科書や資料を 読んでおく
		各コマにおける授業予定	3. 救急医療体制における看護2			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	BLS・ACLSについて説明することができる		教科書 配布資料	指定した教科書や資料を 読んでおく
		各コマにおける授業予定	4. 救命処置(BLS、ACLS等)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	救急患者の特徴、看護の実際について説明することができる		教科書 配布資料	指定した教科書や資料を 事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	5. 救急患者の特徴、看護の実際			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	外傷の診療体制について説明することができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を読んでおく
		各コマにおける授業予定	6. 外傷の診療体制		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	外傷の診療体制の中での看護について説明することができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を読んでおく
		各コマにおける授業予定	7. 外傷の診療体制の中での看護について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	外傷看護の実践について説明することができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	8. 外傷看護の実践		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションと多職種連携について説明することができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	9. コミュニケーションと多職種連携		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	災害発生時の医療体制、災害派遣医療チーム(DMAT)と被災落ちの病院との連携について説明することができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	10. 災害発生時の医療体制、災害派遣医療チーム(DMAT)と被災落ちの病院との連携		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	急性期に必要な看護技術、成人・老年・小児・母性、精神領域の災害患者、家族の看護について説明することができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	11. 急性期に必要な看護技術、成人・老年・小児・母性、精神領域の災害患者、家族の看護		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	トリアージについて説明することができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	12. トリアージの基本的知識、実践		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	災害派遣チーム(DMAT)隊員の体験談から学びをまとめることができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	13. 災害派遣チーム(DMAT)隊員の体験談		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	国・県の救急医療体制、災害医療体制の現状と問題点、ハザードマップをまとめることができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	14. 国・県の救急医療体制、災害医療体制の現状と問題点、ハザードマップ		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	消防署の役割、災害発生時の連携について説明することができる	教科書 配布資料	指定した教科書や資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	15. 消防署の役割、災害発生時の連携		